

修了生の活躍事例

女性で溶接できたら、すごい！

前職は長年、正社員で一般事務の仕事をしていました。仕事にやりがいを感じていましたが、全く異なる分野へ挑戦してみたいという想いから退職を決意しました。ハローワークの相談窓口でポリテクセンター函館を紹介いただき、見学会や体験会に参加しました。その際、当初は別の科を希望していましたが、溶接実習を初めて目にし「女性で溶接ができたら、すごい！」と感じ、ものづくり機械科に決めました。

株式会社 西川工業所

山本 めぐみ さん

【⇒前職：正社員（一般事務）】

ものづくり機械科(6か月訓練)

令和6年 7月 入所
令和6年 12月 修了



バックグラウンドはさまざま！ここでの出会いは刺激になる

入所当初は、初対面で女性は私ひとりという環境に不安を感じていました。しかし、2名の担当の先生と3ヶ月前に入所している先輩受講生が親切丁寧に教えて下さり、気づくと不安はなく、楽しさに変っていました。受講生は年齢も職業経験もさまざまです。バックグラウンドが違う仲間との出会いは私にとって新しい発見や気づきとなり、仲間と過ごす訓練の日々は新しいことの連続で刺激的でした。

ゼロからの挑戦！できる自分へステップUP！！

訓練では、まず第一に安全を重視した作業方法について、先生方が丁寧に指導くださいます。そのおかげで、専門知識や関連知識もなかった私でしたが、実際の就業現場においても安全の意識が身についており、安心して作業に取り組んでいます。現在は、まだ溶接技術は未熟ですが、少しずつできることが増えていくのを実感しており、日々の成長に大きな充実感を得ています。

就職先での活躍

山本さんの活躍

中途採用の方には資格を持っていない方が少なくありません。その際は入社後に資格を取得していただきます。しかし、山本さんの場合は、訓練を受講したことで、業務に必要な資格を既に保有しているため、入社後すぐに技術指導から始めることができました。今では、船のハッチ部分の製造を担当していただいています。



山本さんから求職者の方へのメッセージ

やる気さえあれば大丈夫！ぜひ挑戦してみてください。函館には「やってみたい」という気持ちを応援してくれる企業がたくさんあります。溶接をはじめ、ものづくり分野では女性が活躍できる仕事の実はたくさんあります。あなたの最初の第一歩を、応援してます。

採用者の声 代表取締役 西川 正義様

以前より女性技術者を採用し、現場の雰囲気をも明るくしたいと考えていました。ポリテクセンター函館さんから山本さんをご紹介いただき、山本さんの明るい人柄と挑戦意欲が採用の決め手となりました。入社から半年となりましたが、既存従業員ともすぐに打ち解け、山本さんのおかげで、職場の雰囲気が一層明るくなりました。女性技術者の活躍は我が社にとって大きな魅力となりそうです。今後の更なる活躍に期待しています。

